



2021.9.17

SASH STRONG 2 MINOR OPEN (2)

■スーパーネガティブ

このコンベンションは、スーパーネガティブと呼ばれるような弱いハンドをレスポンドーが持っている時の答え方にも工夫してあります。普通の2Cオープンですと、2Cオープンに3点以下であることを2Hと言って示しますが、点数が弱くてフィットのあるなしについては皆目見当の付かないままです。この方式は、オープナーが持つスートについては限定的です、つまりアンバランスハンドの時、ハートかクラブの場合かダイヤモンドかスペードの場合と限定されています。だからスーパーネガティブについても2Cオープン、2Dオープンともに、3Cと3Dレスポンスの両方をそれに当て、3Cはローワースートが“まし”、3Dはハイアースートが“まし”と言う意味のスーパーネガティブにします。点数よりもフィットを重視する考えです。これがうまく働く例として、レスポンドーが

♠ 985 ♥ J8753 ♦ 5 ♣ Q1076 を持っている時に

2D-3D

4S

などと ♠ KQJ1056 ♥ 2 ♦ AJ9 ♣ AK10 でビッド出来ます。普通のコンベンションですと

2C-2H

2S

となってパスかせいぜい3S止まりでしょう。あるいは2Cオープンせずに1Sオープンで1S-2S; 3D-3Sで終わりになるかもしれません。もちろん1S-2S; 4Sとなるかもしれませんが。なおこのコンベンションは通常の2Cオープンよりも少し弱いハンドでも2オープンします。17HCP以上で5クイックトリック、8プレイイングトリックでします。上記のオープンはミニマムの例です。

■1スーターハンドの後の展開

2C-2D; 2H-2S; 3H

2D-2H; 2S-2NT; 3S

2C-2D; 3C

2D-2H; 3D

これらはオープナーは1スーターであることを示しています。この段階ではNFで、レスポンドーのパスもありえます。しかし、レスポンドーはスーパーネガティブではないのですからもちろんゲームを狙います。ナチュラルビッドが続きます。オープナーが一人でメジャーのゲームができるようなハンドを持っているときは autosplinter で示します

2C-2D; 2H-2S; { 3NT (= no singleton)
4C (=D short)
4D (=C short)
4H (=S short)

2D-2H; 2S-2NT; { 3NT (= no singleton)
4C (=D short)
4D (=H short)
4H (=C short)

autosplinter で short スートが 1 under で示されたのち、レスポンドーがその short スートをビッドしたら slam インタレストでキュービッドを続けます。

マイナースートを持った1スーターハンドではオープナーの autosplinter はありません。

■3スーターstroングハンド

2C-2D; 2S-2NT?; { 3C (=D singleton)
3D (=H singleton)
3H (=S singleton)
3S (=C singleton)
3NT (=C void)
4C (=D void)
4D (=H void)
4H (=S void)

このあと singleton スートをビッドしたら点数アスキングで (スラムインタレスト) ステップで答えてゆきます。1stS ステップ=20-22、2nd=23-25、3rd=26~

void スートの場合は5枚スートアスキングです。

■2スーターオープンの後の展開

2C-2D

2H-2S or 2NT

3C、3D、3S (= second suit)

2D-2H

2S-2NT

3C、3D、3H (= second suit)

■negative single raise

2D-2H

2S-3S

これらはオープナーにサポートがないという意味です。(スーパーネガティブのハンドではありませんが) 注意しなければならないことは、レスポンドーは「ダイレクトにサポートを示すことはない」ということです。かならずリレーしてオープナーの手を示さねばなりません